

循環型社会の構築 取り組み状況・実績

循環型社会・システムの構築

2025目標

主な取り組み実績

石油由来プラスチックの削減

- 植物材料開発と車両部品への実装

- 間伐材等の木の適正管理で得られる木材を微細繊維化し、プラスチックに複合化した成形用樹脂材料「TABWD®（タブウッド※1）」を開発
自動車部品への採用拡大に向けて技術開発を推進中

採用部品の例



フォグランプブラケット ワイヤーハネスプロテクター バッテリーキャリア

[詳しくはこちら](#)

- TABWD®の意匠性や風合いを生かした製品を「人とくまのテクノロジー展 2025」に出展

[詳しくはこちら](#)



- 木のつぶ感と温かみを感じるやさしい風合いを引き出したTABWDの意匠グレードがオフィスファニチャーに採用

[詳しくはこちら](#)



オカムラのミーティングチェア「Runa（ルナ）ブレンタイプ」

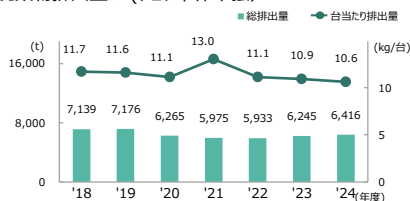
※1 TABWD：Toyota Auto Body Wood

生産活動における廃棄物の低減

- 資源投入量と廃棄物量の最小化

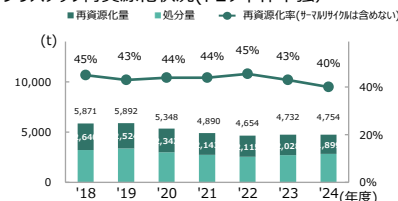
実績推移

■ 廃棄物排出量※2(トヨタ車体単独)



※2 対象：焼却廃棄物+埋立廃棄物+逆有償引当

■ プラスチック再資源化状況(トヨタ車体単独)



- 塗料カス、排水汚泥などの発生抑制および減量
- 廃プラスチックの分別、再資源化(マテリアルリサイクル)を推進

熔融固化によるプラスチック梱包材のマテリアルリサイクル化



■ 循環型社会の構築 取り組み状況・実績

水環境インパクト最小化

2025目標

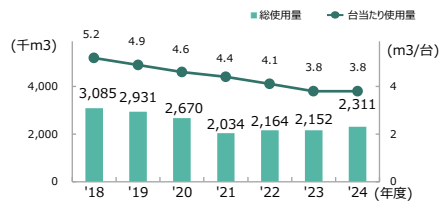
主な取り組み実績

生産活動における水使用量の低減

- 日常改善とライン更新時の節水技術導入

実績推移

■ 水使用量（トヨタ車体単独）



- 生産と連動した洗浄シャワーON,OFF制御、節水ノズルの導入